93

福岡県

にぎのまつばら

幣の松原

●所在地／糸島郡志摩町大字芥屋
●規　模／幅 0.04 ～ 0.2km、長さ 4km、面積 76ha、樹齢 40 ～ 180 年
●指　定／国定公園第 1 種特別地域、防風保安林、保健保安林、レクリエーションの森、風景林
●問合せ／志摩町産業振興課　電話 092-327-1111（代表）

立地環境

幣の浜は玄界灘に面し、西は芥屋の大門から東は野北海岸までの 6km に至る弓張型の砂浜の海岸線で、その中に約 4km の松林があります。

松原の今昔物語

6km に及ぶ弓張型の砂浜と松原が続く白砂青松

江戸時代、この海岸で遊んだ貝原益軒が、「神に拝したように見事な松」と賞賛したので、幣の松原と呼ぶようになったといわれています。

COLUMN

芥屋大門は日本最大の玄武岩洞で奥行 90m、間口 10m の洞窟は神秘的な景観を呈しています。国の天然記念物に指定され、4 月から 11 月までの期間は遊覧船が出ており洞窟内を見ることができます。幣の浜は、夏は海水浴場として賑わうほか、福岡県有数のサーフポイントで、サーフィンのサーキット戦が開催され、年間を通してサーファーが集まる場所です。

ACCESS

●電車やバスの場合
JR 筑肥線筑前前原駅下車、昭和バス「芥屋」行きで 25 分「窯元前」下車、徒歩 15 分

●車の場合
西九州自動車道「前原」I.C. から県道 54 号線を芥屋方面へ 25 分
駐車場有り